

本研修は  
みたか地域  
ポイント  
付与対象  
事業です  
(対面ののみ)



## BCP研修

# BCPその先へ

— 災害対策基本法改正を踏まえた  
専門職と地域がつくる連携実践 —

**2026年6月11日(木)**

**14:00～17:00**

対面 & オンデマンド  
@元気創造プラザ3階

講師



災害福祉アドバイザー  
Office SONOZAKI  
**園崎 秀治氏**

全国社会福祉協議会で災害ボランティアセンターの災害対応を担い、発災時には先遣として被災地に入り、支援の立ち上げや関係者のつなぎ役を担ってきた。これまでに160近い現場を訪問。2021年に独立後も全国で防災・減災、災害福祉の支援に関わる。被災地で培った実践知をもとに、支え合いのあり方と福祉職の役割を各地に伝えている。

BCPは初動対応だけで十分でしょうか。災害時、事業所も被災し、ケアやサービスが維持できない現実があります。福祉避難所の運営や在宅避難者支援など、現場だけでは対応しきれない課題も生じます。法改正により福祉的支援が位置づけられた今、専門職・行政・地域がそれぞれの役割を理解し連携することが不可欠です。本研修では、「BCPのその先」に必要な視点と実践を被災地の事例から学びます。対面参加者は、地域の方も含めたグループワークも行います。

対象

三鷹市で働く医療介護福祉の専門職（職種不問）  
みたか災害ボランティアセンターに関わるボランティア、民生委員等

会場

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ 3階会議室  
(三鷹市新川6-37-1) ※どんぐり山ではありません

参加方法

対面(会場)・オンデマンド  
\* 講義部分のみ後日配信  
\* リアルタイム配信なし

定員 対面 30名  
オンデマンドは無制限

協力

三鷹市社会福祉協議会(みたかボランティアセンター)

お申込み  
お問合せ

三鷹市福祉Laboどんぐり山  
三鷹市介護人財育成センター

☎ 0422-24-7350

✉ [info-fukushilabo@mitaka.or.jp](mailto:info-fukushilabo@mitaka.or.jp)

